

スーパーハイビジョン放送受信環境の整備に貢献するSHマーク



SHマークは信頼の証

SHマークとは

SHマーク(スーパーハイビジョン受信マーク)は、BS・110度CS右左旋放送受信帯域に対応した機器のうち、一般社団法人電子情報技術産業協会で審査・登録され、一定以上の性能を有するスーパーハイビジョン衛星放送受信に適した衛星アンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマークで、その性能を証明するものです。対象製品には、BS・110度CS放送受信アンテナならびに、ブースタ(増幅器)、分配器、壁面端子などがあります。

現在11社 419機種の製品が登録されています。(2017年4月12日現在)

SHマーク製品は使って安心

SHマーク製品はケーブルとの接続部分がコネクタタイプで金属ケースを採用し外部からの不要な電波の飛び込みを排除する能力(イミュニティ)に優れています。



SH JEITA マーク登録品

SHマーク表示例

こんなところに表示されています。



BS・110度CS帯域(3224MHz)を増幅するブースタに表示されます。



スーパーハイビジョン放送の周波数配列

スーパーハイビジョン放送の受信システムは、BS・110度CSの右旋・左旋全ての放送信号を1032~3224MHzの周波数に配列し、1本の同軸ケーブルで宅内に伝送します。

BS右旋

110度CS
右旋

BS左旋

110度CS
左旋

1032

2071 2224
伝送周波数 (MHz)

3224

1本の同軸ケーブルで全ての信号を伝送します。

1032~3224MHz

スーパーハイビジョン放送受信環境の整備に貢献するSHマーク

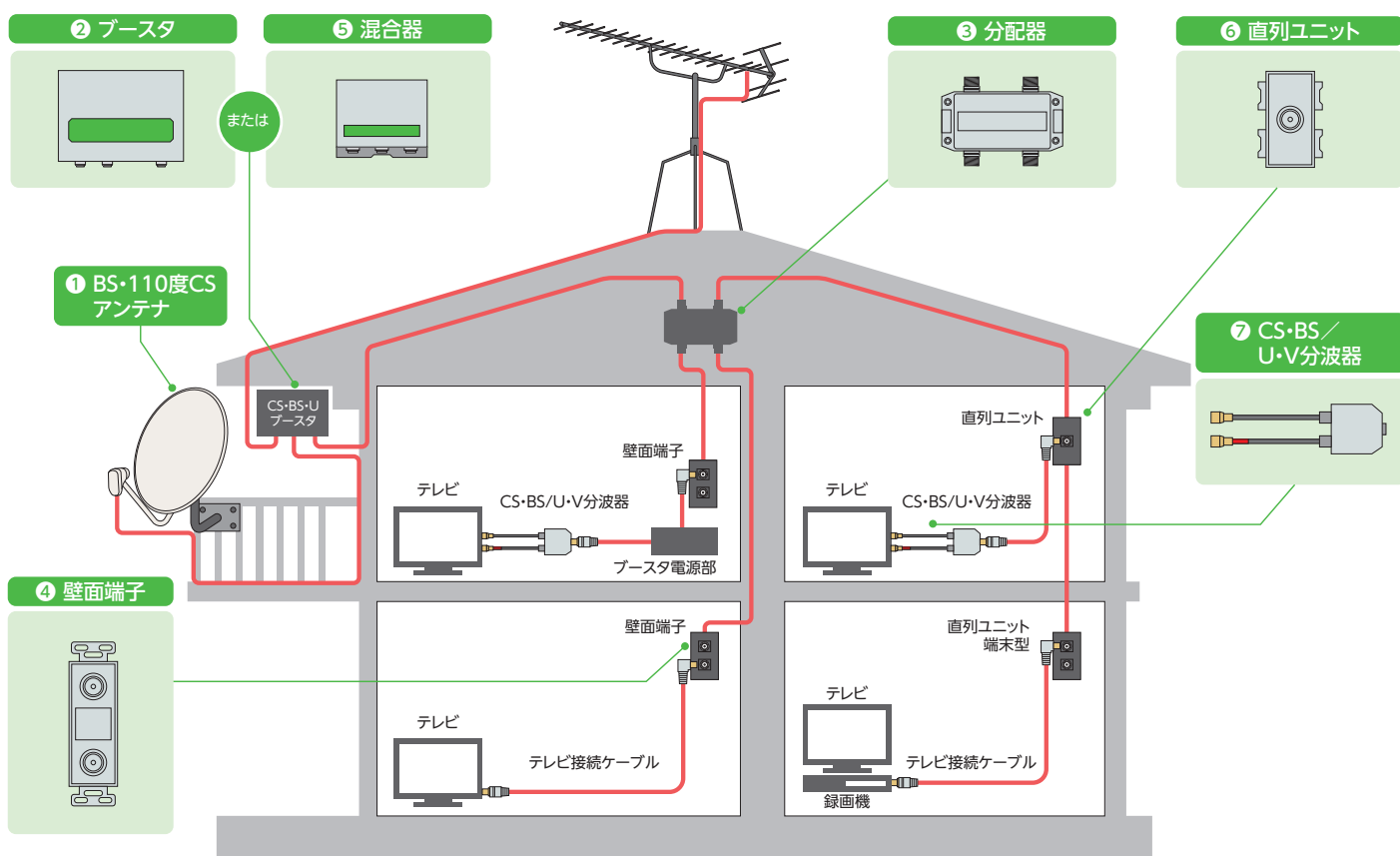


スーパーハイビジョン放送の受信システムとは

戸建て住宅や集合住宅でテレビを視聴するためのテレビ放送配線システムの内、BS・110度CSで放送される全ての4K・8K衛星放送(スーパーハイビジョン放送)が受信可能なシステムです。

衛星放送を受信するアンテナからのテレビ信号を増幅するブースタ(増幅器)やテレビ信号を分ける分配器、テレビ信号を取り出す壁面のテレビ端子などがあり、性能がスーパーハイビジョン放送の使用周波数帯域(3224MHz)まで対応している機器で構成されます。

ホーム受信システム例



スーパーハイビジョン受信に使うって安心、SHマーク製品

SHマーク 対象製品

- | | |
|---|---|
| <p>① BS・110度CS放送用アンテナ
(右左旋受信仕様)</p> <p>② ブースタ
(伝送周波数帯域3224MHz仕様)</p> <p>③ 分配器
(伝送周波数帯域3224MHz仕様)</p> <p>④ 壁面端子
(伝送周波数帯域3224MHz仕様)</p> | <p>⑤ 混合器
(伝送周波数帯域3224MHz仕様)</p> <p>⑥ 直列ユニット
(伝送周波数帯域3224MHz仕様)</p> <p>⑦ 分波器
(伝送周波数帯域3224MHz仕様)</p> |
|---|---|



JEITA スーパーハイビジョン
受信マーク 登録機種